

令和3年度（第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜）

入学試験問題 外国語科目（英語）

注 意

- 1 試験時間は90分。
- 2 問題紙は6枚（表紙を除く）、解答紙は4枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。
- 4 辞書の持ち込み不可とする。

【設問 I】 スウェーデンにおける近年の教育改革の影響について書かれた次の英文を読み、下線部①～④を日本語に訳しなさい。

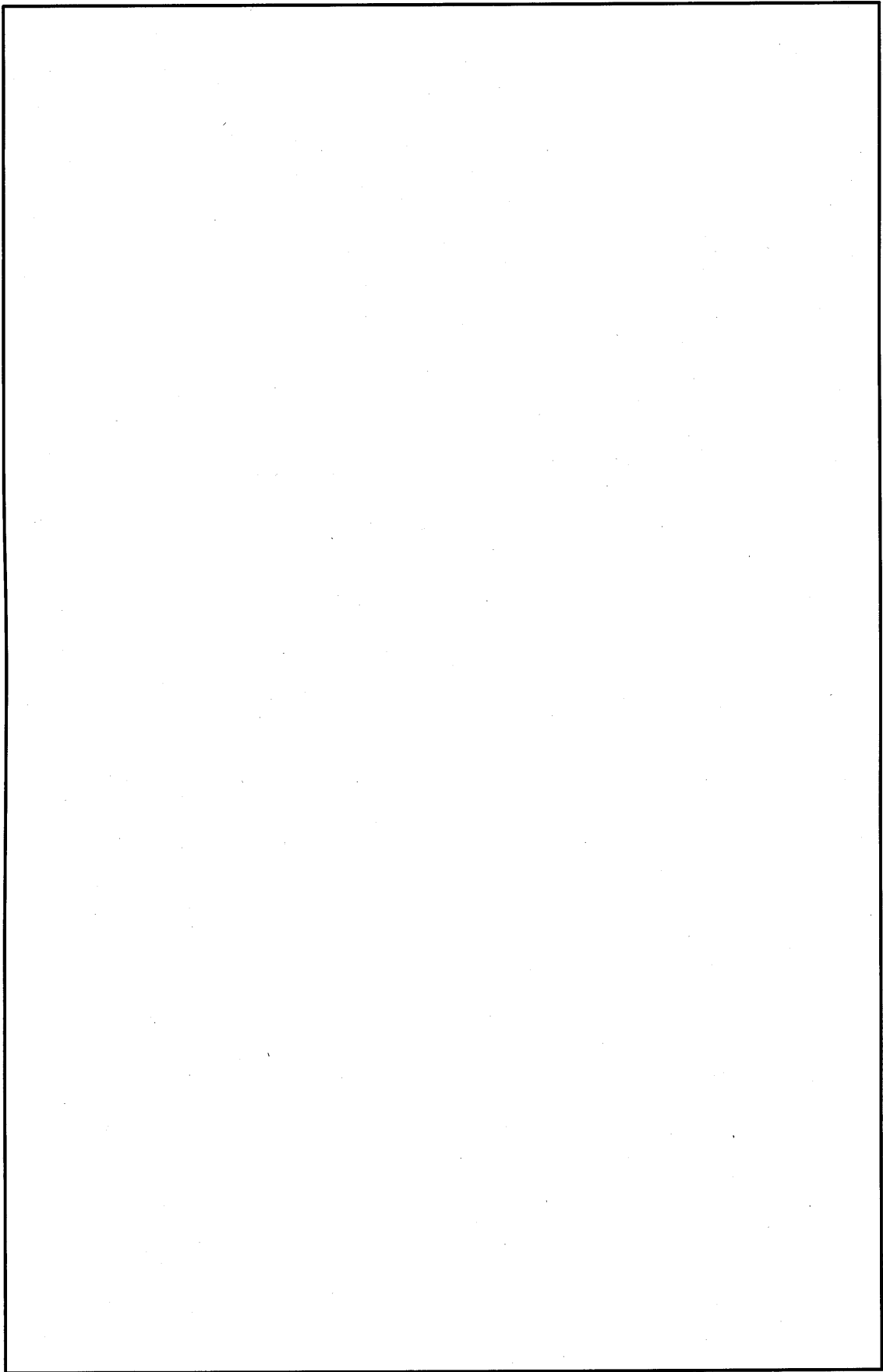
ここに下記文献の抜粋が入ります（一部改変）。

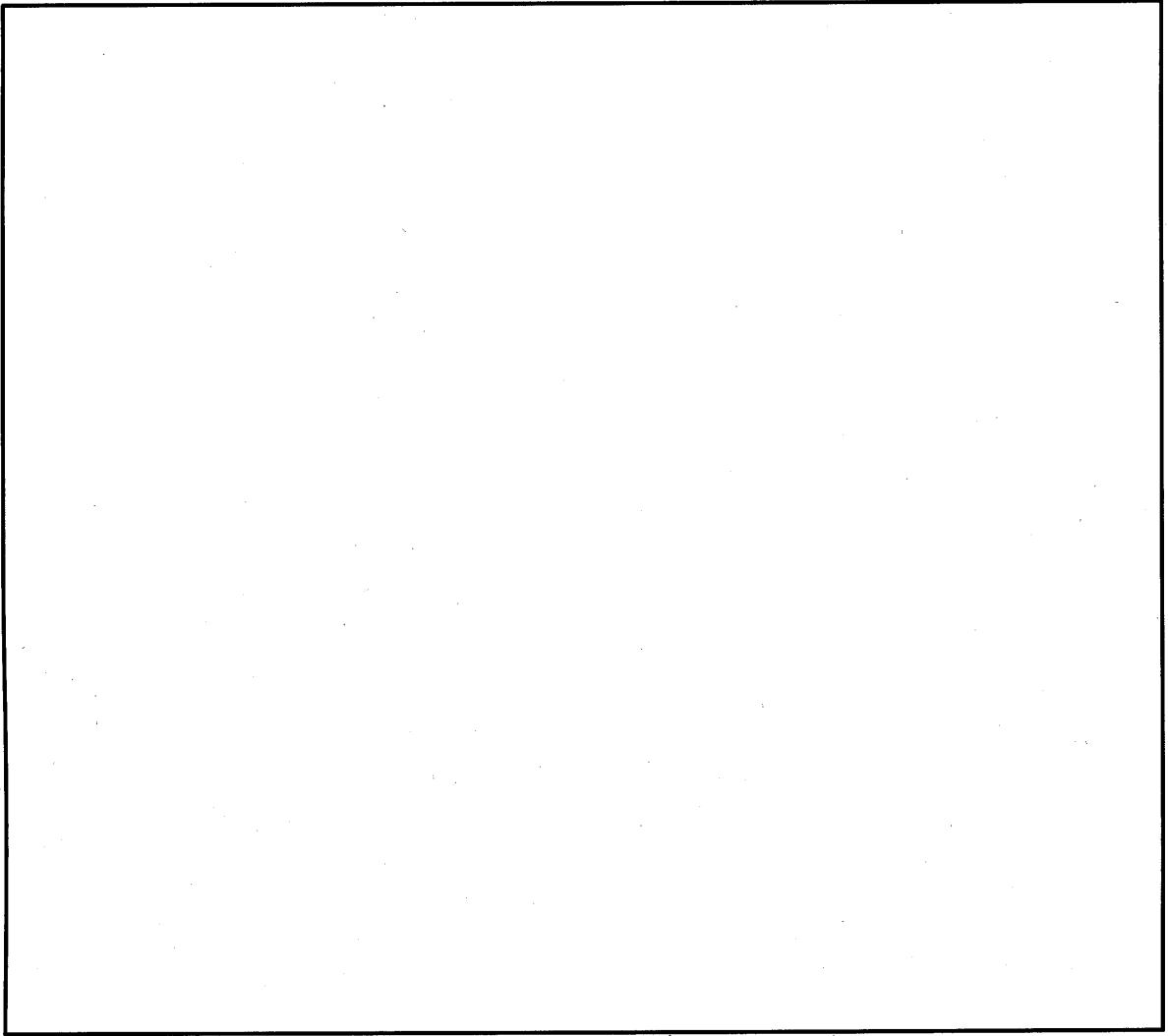
Åstrand, B. (2016). From Citizens Into Consumers: The Transformation of Democratic Ideals into School Markets in Sweden, In Adamson, F., Åstrand, B., and Darling-Hammond, L. (Eds.), *Global Education Reform: How Privatization and Public Investment Influence Education Outcomes* (pp.73-109). New York: Routledge

(The introduction of school choice……の文章から、According to PISA2012, ……better in reading literacy. まで掲載)

傍線部該当箇所は以下の通りです。

- 傍線部① Administration and tasks other than……by the market model. の1文
- 傍線部② One indication of the Influence……the same students have increased. の2文
- 傍線部③ This section concludes……to other OECD countries. の1文
- 傍線部④ In a report to the Swedish government, ……over the past decade. の1文





(Åstrand, B. (2016). From Citizens Into Consumers: The Transformation of Democratic Ideals into School Markets in Sweden, In Adamson, F., Åstrand, B., and Darling-Hammond, L. (Eds.), *Global Education Reform: How Privatization and Public Investment Influence Education Outcomes* (pp.73-109). New York: Routledge. より作成)

【設問Ⅱ】 次の英文を読み、下線部①～④を日本語に訳しなさい。

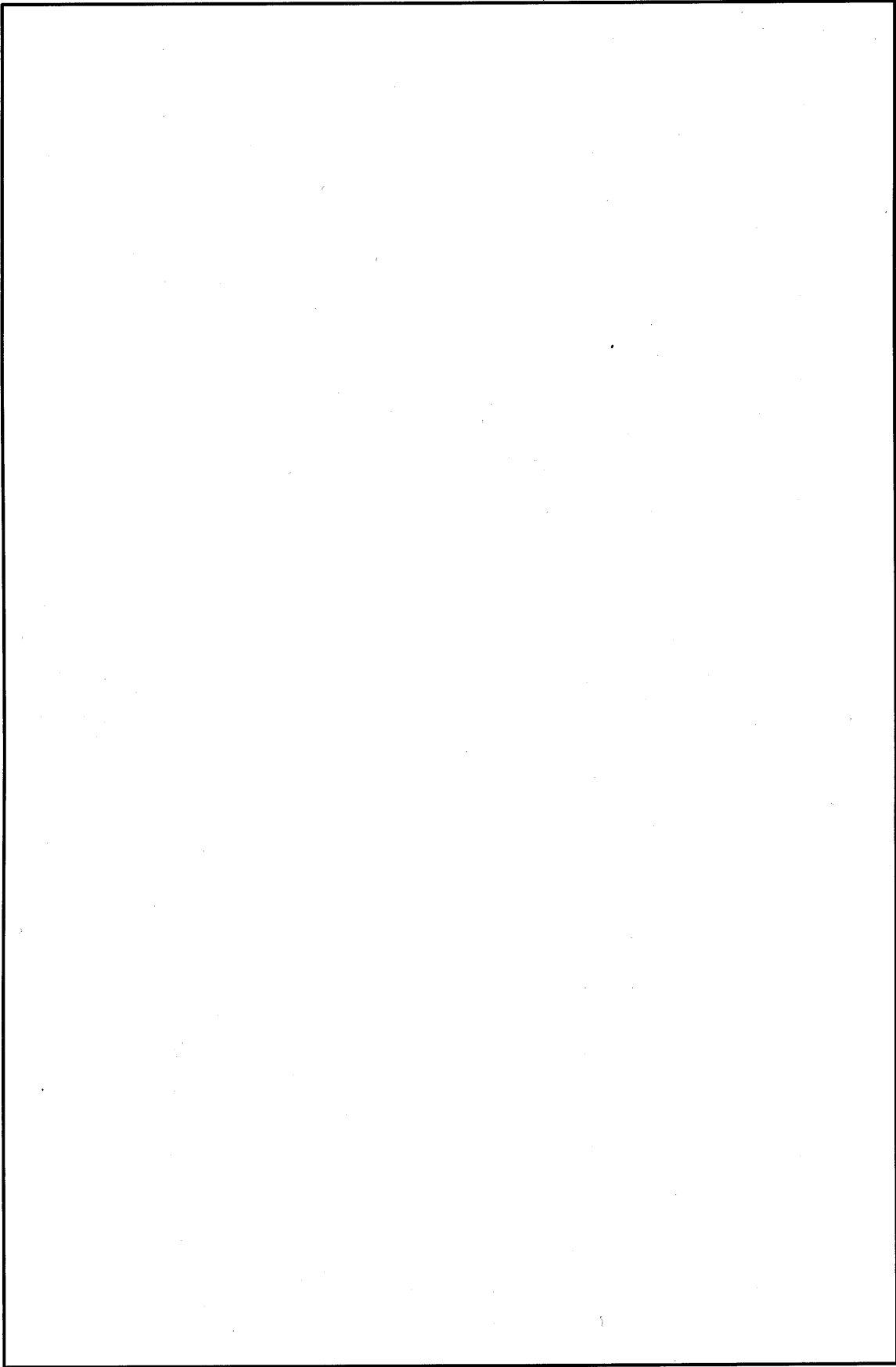
ここに下記文献の抜粋が入ります（一部改変）

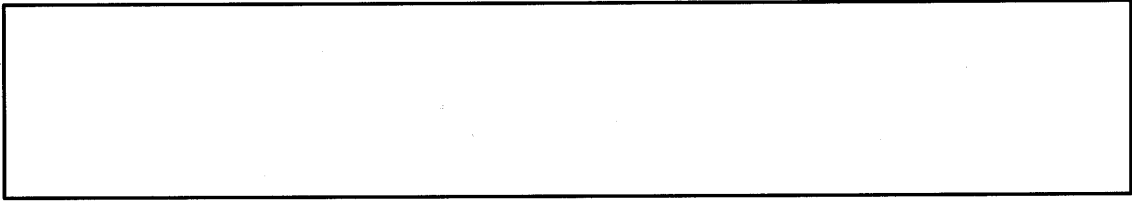
Brookhart, S. M. (2020) Feedback and Measurement. In Brookhart, S. M. & McMillan, J.H. (Eds.), Classroom Assessment and Educational Management (pp.63-78). New York: Routledge.

(The introduction of school choice.....の文章から、According to PISA2012,better in reading literacy. まで掲載)

傍線部該当箇所は以下の通りです。

- 傍線① In the early and middle twentieth century,.....was primarily summative. の
2文
- 傍線② The understanding of feedbackto deepen understanding. の1文
- 傍線③ The current definition of feedback.....suggestions for improvement). の1文
- 傍線④ In short, then,from the learning it enables. の2文





(Brookhart, S. M. (2020). Feedback and Measurement. In Brookhart, S. M., & McMillan, J. H. (Eds.), *Classroom Assessment and Educational Measurement* (pp. 63-78). New York: Routledge. より作成)

令和3年度（第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜）

入学試験問題 外国語科目（日本語）

注 意

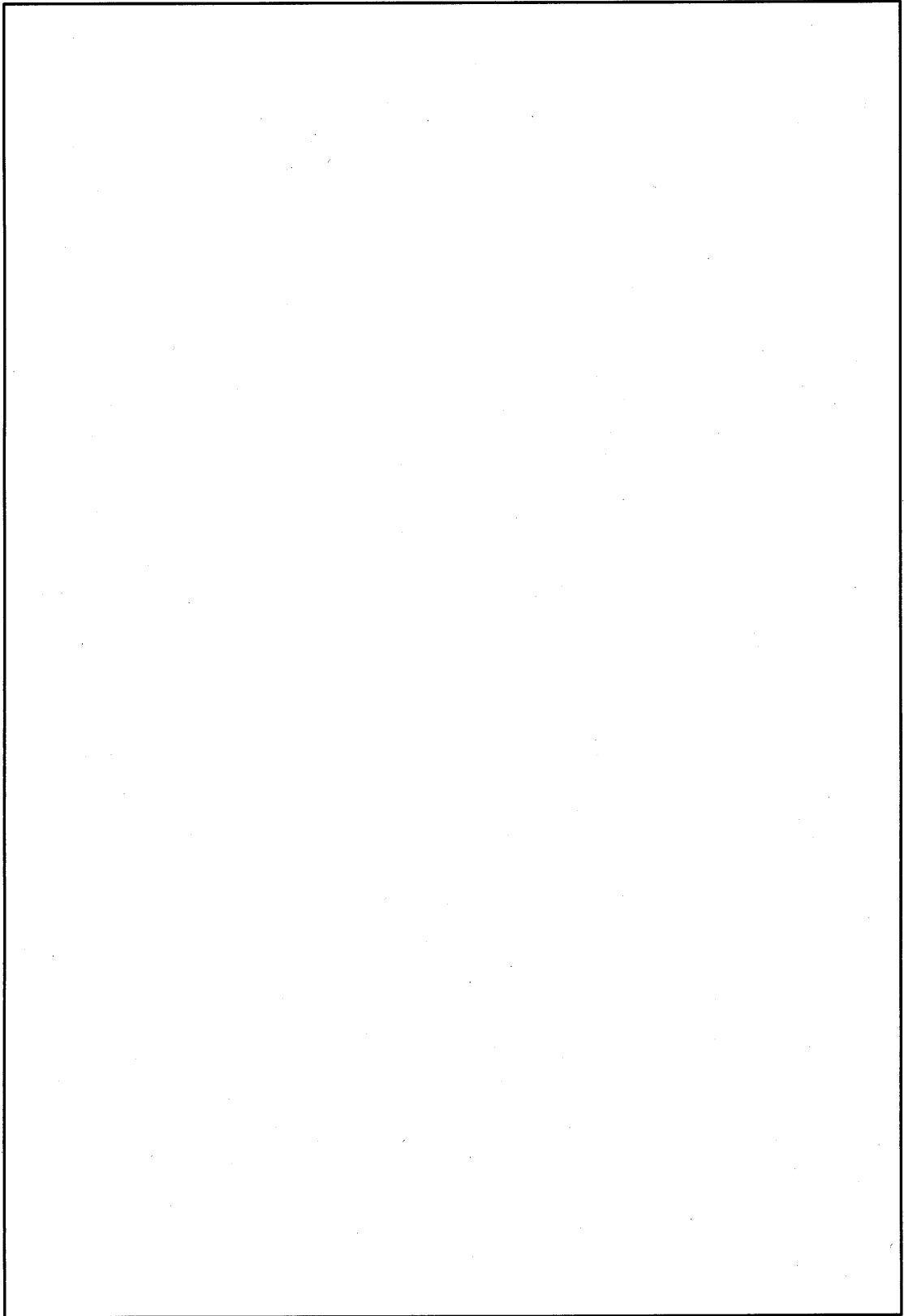
- 1 試験時間は90分。
- 2 問題紙は 6枚(表紙を除く)、解答紙は 2 枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。
- 4 辞書の使用は、不可とする。

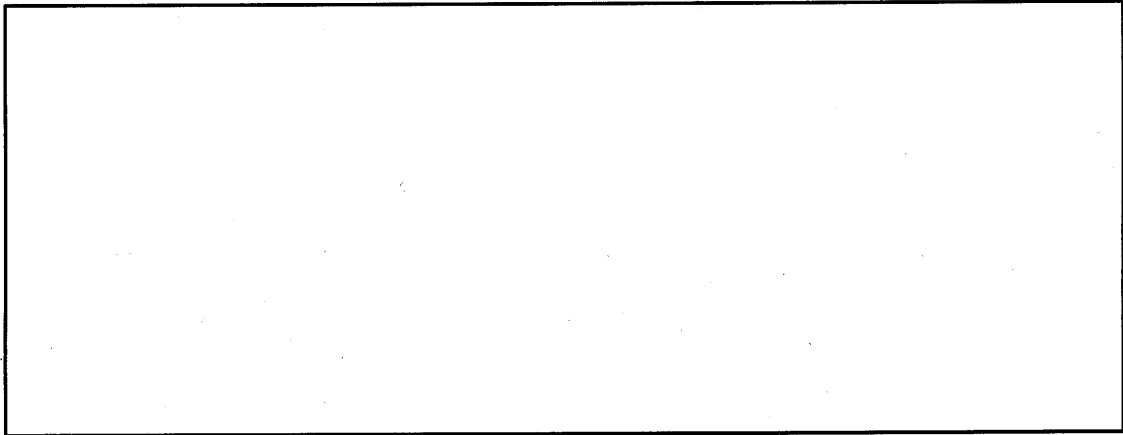
設問一 次の文を読み問うに答えなさい。

ここに下記文献の該当箇所の一部改変された文章が入ります。

森口佑介『自分をコントロールする力』講談社現代新書、2019年、pp.40-44

(「『はじめに』でも触れたように、……。」の文章から「さらに、大人になっても、……明らかになっています。」の文章まで掲載)





(森口佑介(著) 『自分をコントロールする力』 講談社現代新書、二〇一九年、

四〇〜四四頁より作成、一部改変)

問 1 傍線部(一)〜(四)の漢字に仮名をふりなさい。

問 2 傍線部①の「自分や他人とうまくつきあっていく能力」について、いわゆるIQとの相違点について筆者の考えにそって具体的に述べなさい。

3/6

問 3 傍線部②「非認知スキルが要求される場面」について日常生活場面での具体例を挙げなさい。ただし本文中で既に述べられている具体例は除くものとする。

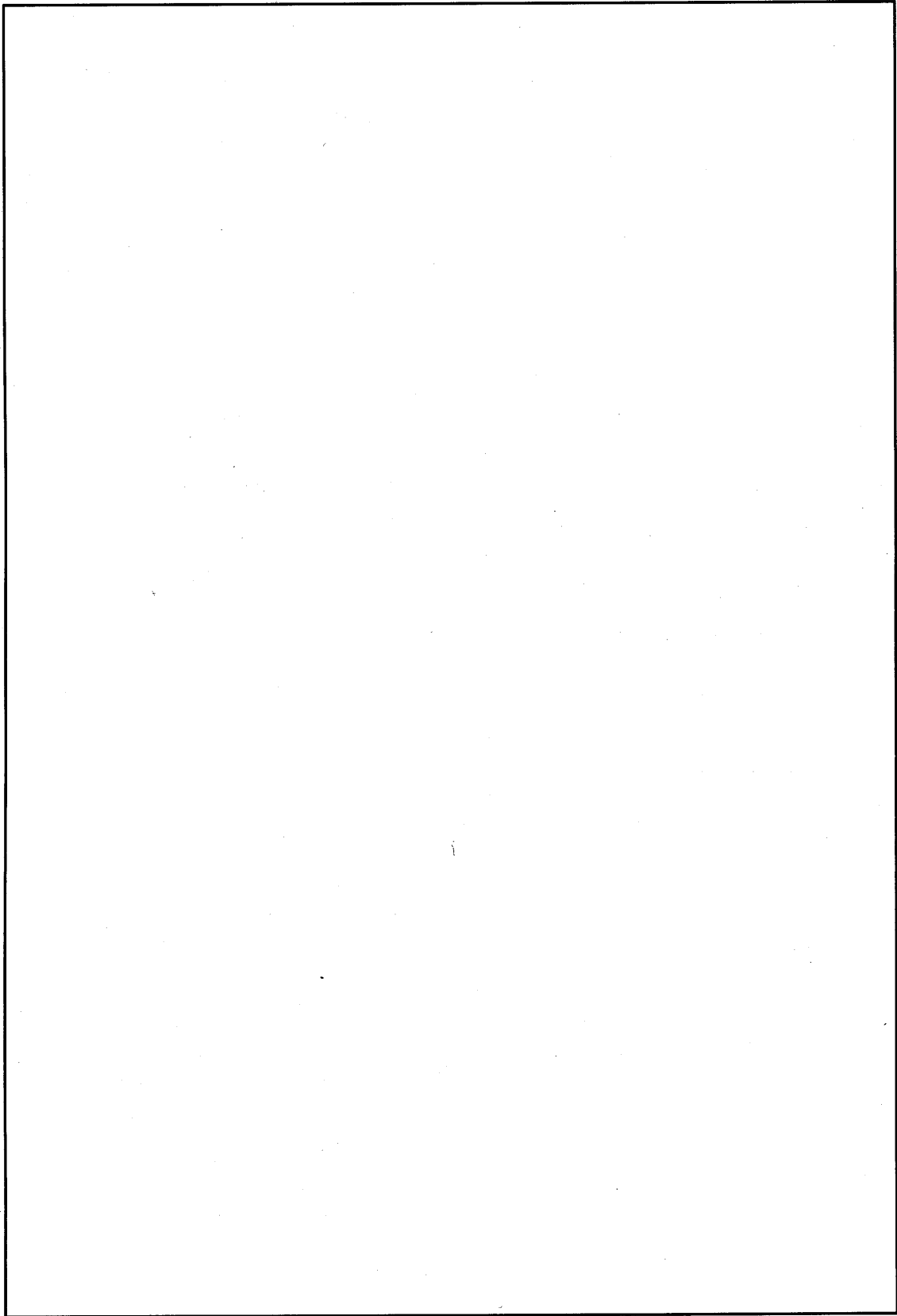
問 4 筆者はベリ―就学前プロジェクトが子どもの発達に与えた影響についてどのように考えているか、IQ、非認知スキルの双方の観点を含めて論じなさい。

設問Ⅱ 次の文を読み、問に答えなさい。

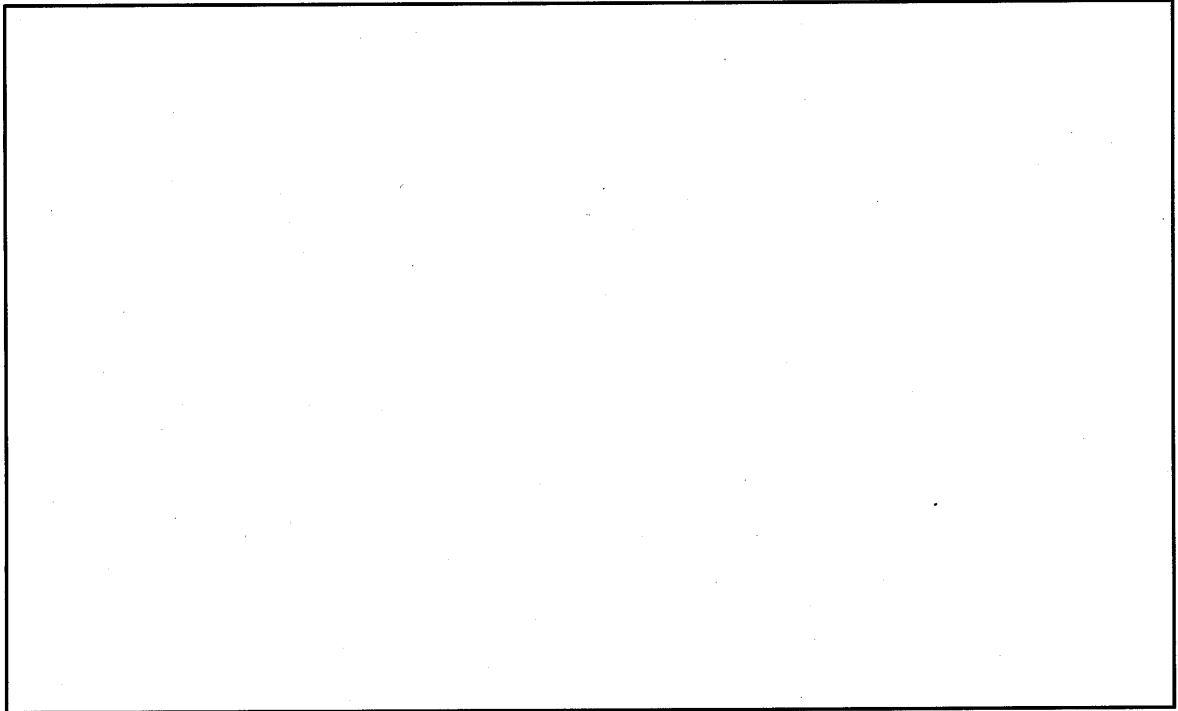
ここに下記文献の該当箇所の一部改変された文章が入ります。

小林正幸『なぜ、メールは人を感情的にするのか』ダイヤモンド社、2001年、pp. 76-81

(「メールを読んでいると、……。」の文章から「『相手への願いや期待を伝えるのに、……ないかと思います。』の文章まで掲載)



5/6



(小林正幸著『なぜ、メールは人を感情的にするのか』ダイヤモンド社、二〇〇一年、
七六～八一頁より作成、一部改変)

6/6

- 問 1 傍線部 (一) ～ (五) のカタカナを、漢字で表記しなさい。
- 問 2 傍線部 ① 「相手の発言に対してアラ探しをするようなレスポンス」として
筆者が示している具体例を説明しなさい。
- 問 3 傍線部 ② 「枝葉末節」の意味を説明しなさい。
- 問 4 傍線部 ③ 「手紙では、意見の相違が生じてもなかなかケンカにまでは発展
しない」のは、手紙のどのような特徴によると筆者は考えているか説明し
なさい。また、その手紙の特徴も参考にして、冷静になって自分のメール
の文章を書き直すにはどうすればよいと考えられるか、本文の内容を踏
まえつつ、論じなさい。

令和3年度（第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜）

教育政策科学コース

入学試験問題（専門科目）

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は...3枚（表紙を除く）、解答紙は...3枚。
- 3 設問Ⅰ（共通問題）は全員解答すること。また、設問Ⅱ（選択問題）については、問題紙中に志望する専門領域ごとの問題選択の方法が記してあるので、それに応じて問題を選択の上、解答すること。
- 4 解答は、設問番号を明記の上、それぞれ別の用紙に記入すること。

設問 I : 共通問題 (全員解答すること)

日本における新型コロナウイルス (COVID-19) の感染対策と教育政策の関係について、次の2つの問いに答えなさい (問1と問2の解答を解答紙1枚におさめること)。

問1 教育政策が、新型コロナウイルスの感染対策に対してどのような影響を与えたか。複数の観点から論じよ。

問2 新型コロナウイルスの感染対策が、教育政策に対してどのような影響を与えたか。複数の観点から論じよ。ただし問1と異なる内容とすること。

設問Ⅱ：選択問題（志望する専門領域の問題を選択して解答すること。）

【教育社会学領域】

次の各問いに答えなさい（問1と問2で解答紙1枚、問3で解答紙1枚を使用すること）。

問1 以下の語句について、具体例を示し、それぞれ200字程度で説明しなさい。

- ① 「方法論的個人主義」と「方法論的全体主義」
- ② 「属性本位」と「業績本位」
- ③ 「標本誤差」と「非標本誤差」

問2 以下の語句について、実証研究での応用例をあげて、それぞれ200字程度で説明しなさい（注：とりあげる応用例は、架空のもので構わない）。

- ① 多段層化無作為抽出法
- ② 因子分析
- ③ 誤差の分散不均一性（Heteroscedasticity）

問3 子供の学力と社会階層には強い相関があり、階層が高くなるほど学力も高くなる傾向が指摘されている。こうした関係が存在する理由について（1）経済的要因（2）文化的要因（3）モチベーション要因の3つの側面から説明しなさい。加えて、これら3つの側面からの説明が持っている問題点も指摘しなさい。

【教育行政学領域】

次の各問いに答えなさい（問1と問2で解答紙各1枚を使用すること）。

問1 日本では、学校における働き方改革について、中央教育審議会（学校における働き方改革特別部会）が2019年に答申を出した。このことについて次の（1）（2）に答えなさい。

（1）この答申の概要を記述しなさい。

（2）この答申以降、学校における働き方改革がどのように教員の勤務実態に変化をもたらしたかを実証的に明らかにするための研究計画を記述しなさい。

問2 教育行政に関する次の語句の中から3つを選択し、それぞれ200字程度で説明しなさい。

- ① 教育の機会均等
- ② ヘッドスタートプログラム（アメリカ）
- ③ 文部科学審議官
- ④ 概算要求
- ⑤ 一条校

令和3年度（第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜）

グローバル共生教育論コース

入学試験問題（専門科目）

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は 1 枚（表紙を除く）、解答紙は 2 枚。
- 3 設問Ⅰ（共通問題）は全員解答すること。また、設問Ⅱ（選択問題）については、1つ選択の上、解答すること。
- 4 解答は、問題番号を明記の上、それぞれ別の用紙に記入すること。

設問 I

SDGs の目標 4 は「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」ことを求めている。先進国においても発展途上国においても、さまざまな教育課題がある。これらの教育課題を解決し、すべての人に包括的な質の高い教育を提供することで、持続可能な開発につながると考えられる。この目標 4 を達成するための学校教育の在り方と課題について、できるだけ具体的な事例を用いて説明しなさい。

設問 II 以下の問 1、問 2 から 1 つ選択し解答すること。

問 1 日本における学校・家庭・地域の連携・協働の特徴と課題について論じなさい。

問 2 人口移動は、移動する人と残される人のニーズに対応することを学校教育に求める。人口移動は学校教育へのアクセスと質にどのような影響を与えるのかを具体的な事例を用いて論じなさい。

令和3年度（第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期2年の課程・一般選抜）

教育情報アセスメントコース

入学試験問題（専門科目）

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は3枚（表紙を除く）、解答紙は2枚、草案紙は1枚。草案紙は自由に使ってよい。
- 3 設問Ⅰと設問Ⅱの両方に解答すること。
- 4 解答は、設問ごとに解答紙1枚を使って記入すること。
- 5 試験終了後、問題紙と草案紙は持ち帰ること。

設問 I つぎの文章を読み、問に答えなさい。

ここに下記文献の該当箇所の一部改変された文章が入ります。

渡部信一『AIに負けない「教育」』大修館書店、2018年、pp.3-6

(「これから10年後、……」の文章から、「つまり、私たちが暮らす社会自体の……、変わるの
である。」の文章まで掲載)

(渡部信一『AIに負けない「教育」』, 大修館書店, 2018. 一部改変)

問 これからの教育のあり方を考えるとき、「人間の知的作業はすべて人工知能に取って代わられてしまうのではないか？」 そうなったら「学校では、どのような教育をすればよいのだろう？ 学校では、何を教えればよいのだろう？」と大きな不安がわき上がってくる。この点に関して、本文で言及された技術革新やそれに伴う社会の変化をふまえて、あなたの考えを述べなさい。

設問Ⅱ つぎにあげるランダム化比較試験についての説明を読み、問に答えなさい。

ランダム化比較試験 (Randomized Controlled Trial: 以下 RCT と略記する) はもともと自然科学で事象間の因果関係を見いだすために用いられてきた分析手法である。たとえば新薬の効果を測定する場合、新薬を投与する処置群 (または実験群) と効果のない偽薬を投与する統制群 (またはコントロール群) それぞれに、被験者を無作為に割り当て、両群の結果を比較することで新薬の効果を測定する方法が RCT である。被験者を無作為にグループ分けするのは、確率的・統計的にバイアスの問題を回避することが可能となり、正確な因果関係を推定できると期待されることによる。そのため、RCT は教育施策の因果関係を明らかにする上でも有効な分析方法であると考えられている。

問 今、ある自治体において教育施策として「貧困状態にある家庭の幼児に対して、就学前の教育補償のための新しい幼児教育プログラムの導入」が候補として取り上げられているとする。しかし、このプログラムの導入にあたっては事前にコストの見積もりと効果の検証が求められている。RCT の考え方にもとづき、導入コストと教育効果の事前把握をするための調査計画を立案し、簡潔な文章で説明しなさい。必要に応じて図表を用いてもよい。なお、調査は「貧困状態にある家庭の幼児」の現状把握を含めて3年間で終了することを求められているとする。

令和3年度（第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜）

教育心理学コース

入学試験問題（専門科目）

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は3枚（表紙を除く）、解答紙は4枚。
3. 【共通】【A-1】【A-2】・・・の解答は、問題番号を明記の上、それぞれ別の解答紙に記入すること。
4. 志願する領域によって解答する問題が異なるので、注意すること。

教授学習心理学領域を専攻しようとするものは【共通】【A-1】【A-2】【A-3】の各問題に解答すること。

発達心理学領域を専攻しようとするものは【共通】【B-1】【B-2】【B-3】の各問題に解答すること。

発達障害学領域を専攻しようとするものは【共通】【C-1】【C-2】【C-3】の各問題に解答すること。

<教授学習心理学領域>

【共通】「アヴェロンの野生児」や、いわゆる「チャウシェスクの子どもたち」など、養育上適切でない環境において育った子どもの事例について、あなたの知るところを述べた上で、それらが（広義の）教育心理学研究にもたらした意義について説明しなさい。

【A-1】 ATI（適性処遇交互作用）とは、どんな現象を指すか。例を挙げて説明しなさい。

【A-2】 尺度の4水準（「名義尺度」「順序尺度」「間隔尺度」「比例尺度」）について説明しなさい。また、それぞれの尺度上での測定値を統計的検定にかけようとする場合に留意しなければならないことを挙げなさい。

【A-3】 学習したことを深く理解するための方法として、「自己説明」（自分が教師役になって自分相手に説明をすること）が効果的であると言われる。「自己説明」に効果があるのはなぜか、心理学的概念を用いて説明しなさい。

<発達心理学領域>

【共通】「アヴェロンの野生児」や、いわゆる「チャウシェスクの子どもたち」など、養育上適切でない環境において育った子どもの事例について、あなたの知るところを述べた上で、それらが（広義の）教育心理学研究にもたらした意義について説明しなさい。

【B-1】 J.Piaget の 4 つの発達段階のうち、前操作期の特徴を「自己中心性」という用語を使って説明しなさい。

【B-2】 「心の理論」について、実行機能の発達との関連も含めて説明しなさい。

【B-3】 子どもの発達をみようとする際に、その子どもが属する家族をシステムとしてみる視点はなぜ重要であると考えられるか。また、そのような視点にはどのような限界があると考えられるか。具体的な例を挙げて説明しなさい。

<発達障害学領域>

【共通】「アヴェロンの野生児」や、いわゆる「チャウシェスクの子どもたち」など、養育上適切でない環境において育った子どもの事例について、あなたの知るところを述べた上で、それらが（広義の）教育心理学研究にもたらした意義について説明しなさい。

【C-1】 特別支援学校あるいは特別支援学級に在籍する知的障害のある児童・生徒と通常の学校ないしは通常の学級の児童・生徒との「交流及び共同学習」の実施に際し、どのような課題が生じうるか、実施形態や児童・生徒の学年などに触れながら述べなさい。

【C-2】 ここで取りあげるのは、中等度の知的発達遅滞を伴う自閉症スペクトラム障害の小学校3年生の児童（特別支援学校在籍）である。最近、この児童が「授業中に教室から飛び出して廊下に座り込むことがあります」と担任の教諭より相談を受けた。この相談について、
①この問題行動の機能分析を想定できる限り行いなさい。
②上記①で取りあげた問題行動の機能に合わせて想定しうる対処方法を検討し、予測される帰結も含めて論じなさい。

【C-3】 脳性麻痺の発生要因について発生頻度の順に述べ、これまでの医療技術の進歩によって発生要因や症候や病理的特徴、予後にどのような変化が生じたかについて合わせて論じなさい。

令和3年度 (第1期試験)

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(前期課程・一般選抜および社会人特別選抜および
外国人留学生特別選抜)

臨床心理学コース

入学試験問題 (専門科目)

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚(表紙を除く)、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと(設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること)。

……………臨床心理学コース……………

【設問Ⅰ】 障害のある人への職場における「合理的配慮」の考え方を述べなさい。
また、職場では具体的にどのような合理的配慮ができるか、「精神障害」
および「発達障害」について各々の例をあげて説明しなさい。

(20点)

【設問Ⅱ】 COVID-19感染拡大を受け、心理面接が、対面ではなくオンラインで
実施される機会が増加している。オンラインで心理面接を実施する際
に、留意すべき点について、3つあげて述べなさい。

(20点)

【設問Ⅲ】 薬物依存者の心理社会的問題や心理支援に関する重要な観点について
知るところを述べなさい。

(20点)

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。

(各5点)

- (1) ストレスチェック制度
- (2) 措置入院
- (3) ハロー効果
- (4) 心理社会的モラトリアム
- (5) チーム学校
- (6) 境界性パーソナリティ障害
- (7) テストバッテリー
- (8) 第1種の過誤

(以下余白)